

2:39 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20414報)

2019年10月26日 8時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 低気圧通過後の、本日8時現在の状況をお知らせいたします。</p> <p>プラント関連パラメータや発電所敷地内のモニタリングポストやダストモニタの値に、有意な変動はなく、建屋滞留水水位についても、サブドレン水位との水位差は確保されていることを確認しております。</p> <p>第20412報(淡水化処理設備 循環設備B系トラフ内液位(9)高)については、現場を確認し、状況が分かり次第、お知らせします。 なお、当該設備は現在停止中ですが、既設の淡水化処理設備にて処理を行っております。</p> <p>また、漏えい検知器の作動に伴い、移送を停止している2~4号機の滞留水移送については、現場の状況を確認した上で、順次再開します。</p> <p>【公表区分: その他】</p> <p>※添付の有・(無)</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

11:12 受

1/1

様式0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20415報)

2019年10月26日11時05分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20412報でお知らせした、淡水化处理設備 循環設備B系トラフ内液位(9)高における漏えい検知器の作動について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当該トラフ内の水および壁面について汚染確認を実施した結果、バックグラウンドと同等であることから、雨水と判断しました。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>漏えい事象ではないことを確認したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

13:18 登

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20416報)

2019年10月26日13時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大宇夫沢字北原2-2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20408報他でお知らせした、2号機廃棄物処理建屋漏えい警報発生による滞留水の移送停止について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>12時04分、2~4号機の滞留水移送を再開しました。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:41 受

1/10

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20417報)

2019年10月26日14時20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [10月26日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 10月25日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 10月25日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 10月25日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 10月21日~23日、25日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 10月25日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクH, Jの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、10月27日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。 ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 10月22日]</p> <p>【公表区分: その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/10

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ
2019年10月26日 11:00現在

【留意事項】
各材料値については、地震やその他の事故による温度の影響を受けて、通常の使用範囲を越えておいているものもあり、正しく測定されていない可能性のある材料値も存在している。
プラントの状態を把握するために、このような材料値の不確かさを考慮したうえで、複数の計測値から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 3.0 m ³ /h ※6 CS系: 0.0 m ³ /h ※6 (10/26 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h ※6 CS系: 1.4 m ³ /h ※6 (10/26 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h ※6 CS系: 1.4 m ³ /h ※6 (10/26 11:00 現在)	
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 25.3 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 25.1 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 25.1 °C (10/26 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 28.3 °C RPV温度 (TE-2-3-69F): 26.8 °C (10/26 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 27.8 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 27.0 °C (10/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 25.4 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 25.1 °C (10/26 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 29.8 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 28.1 °C (10/26 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 28.4 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 26.6 °C (10/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	0.15 kPa g (10/26 11:00 現在)	2.55 kPa g (10/26 11:00 現在)	0.41 kPa g (10/26 11:00 現在)	
空蒸気流入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.49 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 14.01 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/26 11:00 現在) ※4	RPV-A: 13.62 Nm ³ /h RPV-B: - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/26 11:00 現在) ※4	RPV: 17.08 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/26 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	20.3 m ³ /h (10/26 11:00 現在)	18.42 Nm ³ /h (10/26 11:00 現在)	20.40 Nm ³ /h (10/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器水蒸気温度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (10/26 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.03 vol% (10/26 11:00 現在)	A系: 0.14 vol% B系: 0.14 vol% (10/26 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.08E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.70E-04 B系: 指示値 1.22E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (10/26 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.4E-01 (10/26 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 2.2E-01 (10/26 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温度	25.5 °C (10/26 11:00 現在)	26.7 °C (10/26 11:00 現在)	25.6 °C (10/26 11:00 現在) ※5	
FPC 1号機-Y 1号機水位	4.94 m (10/26 11:00 現在)	3.60 m (10/26 11:00 現在)	4.56 m (10/26 11:00 現在)	66.9 X100mm (10/26 11:00 現在)

【計測値に関する情報】
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00%と記載する。(水蒸気濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
※3: 使用状態の蒸気・圧力で流量修正した値を記載する。
※4: 蒸気流入停止中
※5: 4号機使用済燃料プール冷却機一次系ポンプ停止中
※6: 作業に伴い、原子炉注水流量変動中

3/10

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 10/26)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年10月25日 8時50分	2019年10月25日 8時35分	2019年10月25日 8時25分	2019年10月25日 8時11分	2019年10月25日 8時01分	2019年10月25日 8時12分	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(12)	ND(5.4)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.1)	ND(4.6)	-
Cs-134 (約2年)	73	7.0	ND(4.5)	ND(4.1)	ND(2.8)	ND(4.4)	-
Cs-137 (約30年)	1,100	160	ND(4.4)	7.8	ND(3.9)	ND(3.8)	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/10

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

2019年10月26日

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (10/6 to 10/25) and location (1 to 9). Data includes I-131 concentrations and detection status (ND, *3).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (10/6 to 10/25) and location (1 to 9). Data includes Cs-134 concentrations and detection status (ND, *3).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (10/6 to 10/25) and location (1 to 9). Data includes Cs-137 concentrations and detection status (ND, *3).

- <調査箇所>
①4号/7日建屋南東
②プロセスマシ建屋北東
③プロセスマシ建屋南東
④プロセスマシ建屋南西
⑤韓国休廃棄物処理建屋南
⑥サイト/ハンカ建屋南西
⑦焼却作業建屋西側
⑧韓国休廃棄物処理建屋北
⑨サイト/ハンカ建屋南東

*1はサンプリング測定を継続していないことを示す。
*2は④が採取不可となったため、地下水核種の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
*3は地下水核種の下限値であることから、追加で測定(2011/5/28~)

*4は追加で測定(2011/5/30~)
*5は抽出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。
*6 1層天竺により採取中止
*7 2層天竺の影響により上昇したと判断したため採取中止
*8 3水位計取付のため採取中止

5/10

2019年10月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路				物揚場排水路			
採取日	10月25日					10月25日			
採取時刻	7:29					7:33			
降雨量(mm/日)	142					142			
流量(m ³ /秒)	解析中					解析中			
Cs-134(約2年)	0.55					ND(0.59)			
Cs-137(約30年)	6.0					5.9			
全β	13					6.0			
H-3(約12年)	-					-			

単位: Bq/L

		K排水路				BC排水路			
採取日	10月25日					10月25日			
採取時刻	6:00					6:00			
降雨量(mm/日)	142					142			
流量(m ³ /秒)	解析中					解析中			
Cs-134(約2年)	2.0					ND(0.68)			
Cs-137(約30年)	35					ND(0.83)			
全β	50					7.0			
H-3(約12年)	-					-			

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年10月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)															
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17	
採取時刻	8:23	8:14	7:15	7:55	8:03	7:25	7:34	8:09	7:01	8:17	7:12	7:50	7:10	8:00	7:25	
塩素(単位: ppm)	ND(2.3)	ND(0.24)	ND(0.35)	ND(0.42)	ND(0.33)	ND(0.32)	ND(0.37)	1,400	120	—	ND(0.47)	18	ND(0.40)	3.3	ND(0.41)	
Cs-134(約2年)	22	ND(0.39)	ND(0.46)	ND(0.52)	ND(0.46)	ND(0.39)	ND(0.38)	19,000	1,600	—	ND(0.51)	280	ND(0.57)	51	ND(0.45)	
Cs-137(約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	16	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	
その他																
全β	110	ND(13)	ND(13)	ND(13)	70	ND(13)	38,000	160,000	10,000	35	ND(12)	1,200	33,000	18,000	60,000	
H-3(約12年)	8,200	9,800	340	ND(110)	19,000	13,000	41,000	1,100	4,200	360	1,100	30,000	1,700	380	29,000	
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)															
	No.2	No.2-3	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水		
採取時刻	7:25	—	—	7:59	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Cs-134(約2年)	ND(0.72)	—	—	0.39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Cs-137(約30年)	3.9	—	—	3.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
その他	ND	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
全β	170,000	—	—	210	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
H-3(約12年)	14,000	—	—	720	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

* 大枠内が今回公表データ。他は10月22日、23日、24日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されるときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/10

7/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							10月25日 7:24	10月25日 8:00		10月25日 7:04	10月25日 6:58	10月25日 7:42	10月25日 7:13	10月25日 7:51	10月25日 7:14
塩素(単位: ppm)										56					
Cs-134(約2年)							ND(0.42)	1,300			ND(0.42)	26	ND(0.45)	2.5	ND(0.34)
Cs-137(約30年)							ND(0.54)	19,000			0.59	360	0.81	40	ND(0.45)
Co-60(約5年)							ND	21			ND	ND	ND	ND	ND
その他															
全β							35,000	130,000		23	ND(16)	1,300	34,000	16,000	52,000
H-3(約12年)							分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3.4号機改修ウエル汲み上げ水
採取時刻					10月25日 7:38	10月25日 7:47							
塩素(単位: ppm)						500							
Cs-134(約2年)					0.36	ND(0.41)							
Cs-137(約30年)					3.6	1.3							
Co-60(約5年)					ND	ND							
その他													
全β					200	360							
H-3(約12年)					分析中	分析中							
Sr-90(約29年)													

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東芝線北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (塩水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)(注)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	採取時刻	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日		
		7:39	7:47	7:24	7:11	7:15	6:50	※2	※2		
Gs-134 (約2年)		ND(0.64)	ND(0.50)	ND(0.51)	ND(0.47)	0.57	ND(0.58)			60	10
Gs-137 (約30年)		ND(0.74)	ND(0.35)	1.4	1.7	12	ND(0.69)			90	10
全β		-	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	9.1				
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	分析中			60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-			30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	採取時刻	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日	10月25日		
		※2	※2	※2	※2	※2						
Gs-134 (約2年)											60	10
Gs-137 (約30年)											90	10
全β											60,000	10,000
H-3 (約12年)											30	10
Sr-90 (約29年)												

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

(注) 地下水バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 悪天候により採取中止

9/10

2019年10月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク H (サンプルタンク H)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2019年10月22日	第三者機関		
採取時刻	8:18			
貯水量 [m ³]	1,150			
セシウム134	ND(0.57)	1	60	10
セシウム137	ND(0.63)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.0)	3(1) ^(注)		
トリチウム	890	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社
 * NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1 第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

10/10

2019年10月26日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンクJ (サンプルタンクJ)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年10月22日	2019年10月22日			
採取時刻	8:34	8:34			
貯水量 [m ³]	1,150	1,150			
セシウム134	ND(0.55)	ND(0.65)	1	60	10
セシウム137	ND(0.82)	ND(0.77)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(2.0)	0.39	3(T) (注)		
トリチウム	770	810	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

18:06

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20418報)

2019年10月26日17時58分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第20407報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクGに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時08分 ・排水終了 : 16時57分 ・排水量 : 1,017 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。